

在校生座談会

西高の魅力は？

吉田:西高の魅力は、全体の切り替えの速さだと思います。西高には、弁スベ、運動会、西高祭、炊事遠足、体育大会などのたくさん楽しい行事があります。行事のときには、全員が本当に全力で取り組むので、わけが分からなくなるくらい楽しいです。行事が終わると、西高生は自然と勉強モードに切り替えます。友達同士で教え合ったりして、お互いを高め合いながら勉強します。この全体としての切り替えの速さ、やるときはやる！精神が西高の魅力です！



吉田 翠さん

工藤:西高の魅力は何と言っても行事ですね。普段勉強や部活で忙しい西高生ですが、みんな全力で取り組んでいるので、毎年大盛り上がりです！特に西高祭は準備期間から当日までずっと楽しい最強の行事です。どの行事も西高でしかできない、一生の思い出に残るものだと思います！勉強面では、西高生はお互いに刺激を受け合い、切磋琢磨して勉強に取り組んでいます。これも西高の魅力だと思います！

村口:西高の魅力は自由な校風だと感じます。西高では部活動から様々な行事まで、先生方が決めたものに取り組むだけでなく、生徒同士で話し合いながらより良い方へ進めていくことが多いです。自分たちで考え、新しいものを創っていくことはとても楽しいです！その中で仲の良い友達ができ、一生懸命取り組めるものが見つかることも魅力の一つだと思います。

安達:西高の魅力はやはり行事だと思います。私は中3の時に西高祭に来たのですが、吹き抜けに飾られた垂れ幕やハイクオリティな教室展示、そしてキラキラした西高生の姿に心を奪われました。楽しいだけでなく行事を経験することでクラスの仲間格段に深まるので本当に思い出に残ります。

高校の勉強は大変？

吉田:高校はやはり、中学よりも勉強が難しくなり、日々の勉強習慣が大切だと感じています。小テストなど、毎日やることも本当に多いので、授業をしっかり聞き、通学時間を利用して暗記系の勉強をするなど、効率良く勉強することが大切です。西高は放課後に勉強したり、先生に質問することができ、学習環境がとても整っています！一緒に勉強を頑張る仲間がいることも自分のモチベーションにつながっています！

工藤:西高の勉強は進むのが早く、内容も難しくなっていきます。僕は1年生の頃はついていくことができず、かなり苦労しました。大事なのは授業をしっかり聞き、わからないところを先生や友達に聞いて解決することだと思います。西高では年に4回定期考査があります。「やるときはやる」西高生は、毎回全力で取り組んでいます。

「西高ってどんな学校？」おまかせください!! 西高愛MAXのセンパイ たちが教えちゃいます!!



くどう よしたか
工藤 由翔さん
3年2組
(札幌市立
琴似中学校出身)
卓球部部長

よしだ すい
吉田 翠さん
3年2組
(札幌市立東月寒
中学校出身)
女子バレーボール部部長

むらぐち げんた
村口 紘太さん
3年1組
(札幌市立あいの里
東中学校出身)
男子ハンドボール部部長

あだち みゆ
安達 美結さん
2年6組
(江別市立大麻
東中学校出身)
現生徒会長

部活動は楽しい？

吉田:私は、女子バレーボール部に所属していました。西高には体育館が二つあるので中学よりも圧倒的に練習量が多く、帰ってきたら疲れて寝てしまうことが多々あり、最初は勉強と部活動を並行して続けられるか不安でした…。ですが、だんだん慣れてきて、特に通学時間などのすきま時間を上手く使えるようになり、そんな私でも勉強と部活動を両立することができました！西高生を見ると、部活動を全力でやりきれ人は勉強も全力でやりきれる!!!!、そんな気がします！

工藤:僕は卓球部に所属していました。卓球部は比較的部活と勉強の両立がしやすい部活です。部員同士、勉強の刺激を受け合いながら練習に打ち込み、今年度は全道大会に出場することができました！部活も勉強も、最後まで全力でやり抜くことが大切だと思います！

村口:僕は3年間ハンドボール部に所属していました。西高のハンドボール部は初心者ばかりの部活で、入ってすぐはどのようなスポーツかも分からない状態でした。ですが顧問の先生や先輩が一から丁寧に指導してくださり、高体連では全道大会に出場することができました。試行錯誤を繰り返し、お互いを改善し合いながら、全員が全力で勝利を目指すことができるのは、高校の部活ならではのものです。



村口 紘太さん

安達:私は生徒会執行委員会に所属しています。委員会という名前ですが部活動の一つです。西高の生徒会は、主に行事の運営をしています。楽しい学校祭や運動会をどうやって作りあげていくのか、どんな企画をしたら楽しいだろうかなどを自分たちで考えて実行していくのは本当に楽しいしやりがいのある部活動だと思います！西高は部活が多く迷いますがどの部活に入っても『西春』を謳歌できること間違いなし!!です(笑)。

西高で待っています！

吉田:勉強している中でわからなくて焦ったり不安に感じたりすることもあるかもしれませんが、勉強したことを忘れてしまうのはみんな同じなので焦らずに、その時その時にわからなかったところを復習し直ししながら勉強するとできることが増えていくと思います。西高の行事は想像の何万倍も楽しいので、つらい時は西高に入った時のことを想像してみてください！応援しています！

工藤:僕自身、小学生の頃から西高祭が大好きで、「西高生になりたい!」と、ずっと思っていました。初登校日にアトリウムを歩いた時のあの感動は忘れられません!大変な受験期ですが、乗り越えた先には楽しい西高生活が待っています!頑張ってください!応援しています!



工藤 由翔さん

村口:西高は他の進学校とは違った魅力がたくさん持っています。その分倍率が高く、他の高校より入るのが難しいかもしれませんが、受験生の皆さん、受験勉強は決して楽なものではないと思いますが「今頑張れば後で楽しめる!!!」と思いながら頑張ってください!応援しています!

安達:受験は最後まで諦めないことが大切だと思います。模試の成績が良くなくても、最終的には当日が全て、と切り替えて勉強に臨んだり、西高に入ったらやりたいことをイメージしたりして気持ちを切り替えて頑張ってください!西高は紹介しきれないほどたくさんの魅力があり、行事や部活、日常のどれを切り取っても楽しく後悔しない生活を送れると思います!!それに向かって勉強を頑張ってください!西高で待っています!!

村口:正直高校の勉強内容は中学の時よりもずっと難しいと思います。僕自身、初めはついて行くことで精一杯でした。ですが、周りには勉強を頑張っている友達がたくさんいます。周りの友達に影響されながら、少しでも頑張ろうと思えるところが一番の強みだと思います!

安達:西高は授業の進度が早く、難しい内容を取り扱うことも多いですが先生方の教え方がとてもわかりやすいです!分からないところや質問があっても先生方が徹底的にサポートしてくれます。勉強を教えてもらったり、お互いに励ましあったりできる友人もできるので向上心を保てるいい環境だと思います。



安達 美結さん